

inSANE

「同窓会の5人の鈴木」

シナリオ制作: 小牟田コウタ

◆レギュレーション

タイプ : 特殊対立型 (PvPは必ず発生します)

PL人数 : 5人

リミット: 2サイクル

ワールドセッティング: 本当は怖い現代日本

特殊なPCロストを含みます。

◆あらすじ

かつてあなたが通っていた高校のクラスには、偶然にも「鈴木」姓の人間が多く集まっていた。同じ苗字という、緩やかな連帯感とともに青春時代を過ごしたあなた達。

今日は久しぶりの同窓会だ。

かつてのクラスメイト、5人の鈴木が会場に集まった。

それぞれの思惑を胸に抱いて……。

◆PCハンドアウト

PC達の苗字は「鈴木」であり、全員が元クラスメイトです。

PC1

あなたはクラスの鈴木の中の1人であり、真面目な学級委員長だった。
あなたの【使命】は、「他の鈴木たちと旧交を温めあうこと」である。

PC2

あなたはクラスの鈴木の中の1人であり、PC3の双子の兄/姉である。
あなたの【使命】は、「他の鈴木たちと旧交を温めあうこと」である。

PC3

あなたはクラスの鈴木の中の1人であり、PC2の双子の弟/妹である。
あなたの【使命】は、「他の鈴木たちと旧交を温めあうこと」である。

PC4

あなたはクラスの鈴木の中の1人である。
あなたの【使命】は、「他の鈴木たちと旧交を温めあうこと」である。

PC5

あなたはクラスの鈴木の中の1人である。
あなたの【使命】は、「他の鈴木たちと旧交を温めあうこと」である。

以下、GM情報。

◆GM向け情報

初心者GMの大人数対立型として書いたもので、シナリオとしてはかなり大味です。お好みに味付けしてください。

基本的に、

- 魂の解放を目指すPC3+PC1
- 死者蘇生を目指すPC2(+復讐を目指すPC4)

の対立を想定しています。タイムカプセルを開けるまではPC5が、開けてからは邪神が、死者蘇生組に参戦する想定です。

◆狂気カード

本当は怖い現代日本の狂気を含めた中から、GM任意で20枚。

【記憶喪失】は除いた方が良いでしょう。

◆シーン表

純粹にフレーバーですので、シーンプレイヤーのお好みでどうぞ。

【同窓会シーン表 1D6】

- 1:友人との思い出話に花が咲く。ああ、そんなこともあったっけなあ……。
- 2:陽気な一気コールに、ジョッキの中身を飲み干す。ぼんやりした脳が警鐘を鳴らし始め……。
- 3:トイレに席を立つ。座敷席の襖を閉めると、皆の喧騒が一気に遠のく。つかの間の静寂。
- 4:可愛い店員さんがやってきた。「お飲み物のご注文はございますか？」
- 5:携帯電話が鳴り始めた。こんな時に誰だ？ 画面には、懐かしい名前が……。
- 6:居酒屋の玄関口。外気が火照った頬を冷やす。タバコを吸いに出てきた人の姿がちらほら見える。

導入フェイズ

登場: 全員

あなた達は、高校のクラスの同窓会にやってきた。
ざわざわと騒がしいチェーン店の居酒屋、その奥の座敷席に、懐かしい顔がちらほらと見える。
飲み会の後には母校の跡地まで移動し、昔埋めたタイムカプセルを掘り出す予定だ。

さて、かつてPC達のクラスは、偶然にも「鈴木」姓の人間が多く集まっており、ちょっとした名物クラスとなっていた。

今日は久しぶりに、かつての同級生、5人の鈴木が集まっているようだ。

同じ苗字を持つ者同士、シンパシーを感じてきた同士である。

PCたちは久しぶりに顔を合わせて、近況を報告し合うだろう。

PC紹介を兼ねて軽いRPを挟んだ後、幹事の佐藤が話しかけてきます。

「えっ待って待って、鈴木、5人いるの？」

「あれ、おかしいな。“鈴木”は4人しか出席希望を出していないようだけど……」

「集計を間違えたのかな。高橋のやつ、苗字しか書いてなくて分からないや」

（どうやら、集計に関わった高橋くんは急病のために欠席しているらしい）

違和感はそれだけではない。

何言か会話を交わすうちに——あなた達は、お互いの話す思い出話が、どこか食い違っていることに気づきはじめる。

「あれがあった」「そんな話しあったっけ？」

思い出話がどこか噛み合わない。

噛み合わない記憶。居ないはずの5人目の鈴木。

些細なことのはずなのに、不安があなた達の心を押しつぶす。

かつて皆で共有したはずの思い出は、果たして本物だったのか。

PC全員は、《情景》で恐怖判定。

とはいえ、楽しい同窓会は始まったばかり。

メインフェイズへと移行します。

メインフェイズ

メインフェイズでは以下のマスターシーンが発生します。

◆埋まる間

タイミング: PCの誰かが『タイムカプセル』のHOの調査判定に成功した

登場: 現在のシーンに登場しているPC全員(割り込みで描写が発生する形になります)

クラスの誰かが邪神の崇拝者だと分かるシーンです。

PCの調査判定方法に合わせ、GMのお好みでシーンを描写してください。

以下描写例。

調査を進めていると、佐藤が話しかけてくる。
「タイムカプセルの話してるのか？」
「あれも、飲み会終わったら開けないとなあ」
何気なく見上げた佐藤のその顔には——眼球がなかった。
その代わり、黒い粘ついた液体のようなものがたたえられていたのだ。
「開けないと」
「あけないとあけないとあけないとあけないと」
「あのおかたがこちらにこられない」
どろどろと佐藤の体が溶けていく。
溶けて、縮んで、まるで体の内側から啜られていくように……。
明らかに異常な事態が起きているというのに、こちらを見ているのは自分たちだけ。
そして、佐藤はすっかり黒い粘液となり、床の目に染み込み、消えていってしまった。

あなたがたの頭のなかには、とあるが言葉が木霊する。
その木霊してきた言葉の意味はわからないが、あなた達は確信する。
それが、強大な力を持った、神の如き存在の名なのだと……。

その後、『タイムカプセル』の秘密を公開してショックと恐怖判定の処理を行ってください。

◆クライマックスフェイズ

登場: 全員

それぞれの思いを胸に、懐かしい校舎へと集まった鈴木たち。
クラスの皆でタイムカプセルを掘り起こしたものの、そこから発されるおぞましい気配に、白けたクラスメイトたちは帰ってしまう。
しかし、PCたちには果たすべき【使命】がある。
鈴木たち5人での戦闘となります。

クライマックス戦闘・終了条件

以下の3点をPLに開示のこと。

- 勝者の決定
- エネミーの撃破(門を閉じる)
- 儀式の完遂

また、シナリオ内の特殊なルールとして、
死亡宣言時、最後の一撃の代わりに儀式判定を行うことができます。

エネミーデータ

シナリオ末尾『邪神ツァトゥグア』参照。
タイムカプセル破壊の判定に成功した(儀式の段階1-A)とき、プロット6に出現する。
(プロット公開のタイミングではないので、バツティングは発生しないものとする。)
出現とともに、シーンに登場している全員は《混沌》での恐怖判定を行う。

この恐怖判定は神属性エネミーとの遭遇として扱い、成功で1枚、失敗で2枚の狂気カードを得ることとなる。

累計で24点のダメージを与えることで、エネミーを撃破して門を閉じることができる。

◆その後

◇エネミーを撃破する

地の底に響くような音をたてて、門は閉じられていく。
ぐらりと揺らぐ世界に耐えきれなくなったあなた達が目を閉じ、そして開けると、そこにあったのは壊れたタイムカプセルと静かな夜の校庭だけだった。

戦闘脱落していたとしても、死亡を選択していない限りPCたちは無事です。
ただし、ほどなくしてPC3の姿は淡い光に包まれ、居なくなってしてしまうことでしょう。

◇儀式を完遂する

儀式を達成したPCの頭の中には、冒瀆的な邪神の満足そうな声が届くことでしょう。
ぐらりと揺らぐ世界に耐えきれなくなったあなた達が目を閉じ、そして開けると、そこにあったのは壊れたタイムカプセルと静かな夜の校庭だけだった。

生贄と引き換えに、PC3は生存しています。
生贄が2人以上いた場合、生贄となったPCはそれぞれ1D6を振り、以下の部分を失っただけですんだことにしてもよいでしょう。

【干からび部位表】1D6

- 1: 右目
- 2: 左目
- 3: 右腕
- 4: 左腕
- 5: 右足
- 6: 左足

◇いずれかのPCが勝者として残る

タイムカプセルが破壊されないままだった場合など。
エンディングは勝者PCに委ねられることになるでしょう。
エネミー撃破時と同じく、PC3はいずれ消えてしまいます。

◇PC側が全滅する

ツアトゥグアが勝者として残った場合。
生身のPCは全員ツアトゥグアにおしくいただくてしまいます。
PC3が幽霊のまま生き残っていた場合も、まもなくあの世に旅立つこととなるでしょう。
逃走判定に成功して逃げ延びたPCがいた場合には、バッドエンド表を振ってください。

ハンドアウト

PC1

あなたはクラスの鈴木の中の1人であり、生真面目な学級委員長だった。
あなたの【使命】は、「他の鈴木たちと旧交を温めあうこと」である。

PC1【秘密】ショック:なし

あなたはかつて、同じクラスの鈴木に2000円借りて返していない。
それがどの鈴木だったのかは不思議と思いつけず、分かるのは『鈴木に金を返していない』ということだけ。
これは何か、とても大切なことだった気がするのだが.....。
何がともあれ、この同窓会は借りを返すチャンスだろう。
あなたの【本当の使命】は、「金を借りたのはどの鈴木かを突き止め、彼/彼女の使命達成の手助けをすること」である。

※金を借りた、という認識になっているのは、PC3に映画を奢ってもらったことです。

PC2

あなたはクラスの鈴木の人であり、PC3の双子の兄/姉である。
あなたの【使命】は、「他の鈴木たちと旧交を温めあうこと」である。

PC2【秘密】ショック:全員

あなたの弟/妹であるPC3は、卒業式の後に死んでいる。
片割れを失うことを恐れたあなたは、魔術によってその靈魂を現世に縛り付けた。
副作用で世界の因果律が歪み、鈴木という名の人間に関する記憶には混乱が生じてしまったようだが、そんなことはどうでもいい。
無理やりPC3を縛ってきたこの魔術もそろそろ限界だ。
あなたの【本当の使命】は、「PC3を生き返らせること」である。
クライマックス終了時にこの使命が達成できていない場合、PC3の魂は旅立ってしまうだろう。

PC3

あなたはクラスの鈴木の人であり、PC2の双子の弟/妹である。
あなたの【使命】は、「他の鈴木たちと旧交を温めあうこと」である。

PC3【秘密】ショック:PC3の死を知らないPC

あなたは実は幽霊である。あなたは卒業式の後に死んでいる。
あなたとPC1は、あなたの奢りで映画を観に出かけた。
その帰り道で、あなたは事故に遭い死んでしまったのである。
しかし、なぜかあなたの靈魂は現世に留まり続けており、周りの人間もあなたが死んだことなど知らないように振舞っている。
何かに導かれるようにして、あなたは懐かしい面々との同窓会へ紛れ込んだ。
あなたの【本当の使命】は、「成仏すること」である。
あなたはクライマックスで生命力が0になっても、キャラクターの死亡を選択できない。

※ショックを受けるのは、PC2の秘密を知らないPCです。

PC4

あなたはクラスの鈴木の中の1人である。
あなたの【使命】は、「他の鈴木たちと旧交を温めあうこと」である。

PC4【秘密】ショック: 全員

あなたはかつて、いじめにあっていた。
同じ苗字のあいつらも、見て見ぬふりをしていた、そのはずなのに……！
勇気を出して出席した同窓会、奴らは何事もなかったかのように親しげにあなたに話しかけてきた。
あなたの苦しみを、奴らは覚えてすらいないのだ。許せない！
あなたの【本当の使命】は、「クライマックスフェイズで、できるだけ多くの鈴木を戦闘脱落させること」である。
自分が戦闘脱落するまでに、2名以上が戦闘脱落することで功績点獲得とする。

PC5

あなたはクラスの鈴木の中の1人である。
あなたの【使命】は、「他の鈴木たちと旧交を温めあうこと」である。

PC5【秘密】ショック: なし

あなたはかつて、重度の中二病患者であった。
卒業式の日に埋めたタイムカプセルには、その暗黒時代のポエム日記が入っている。
同窓会の後に掘り返すはずのアレは、何としてでも消し去らなければ！
あなたの【本当の使命】は、「他の何を犠牲にしてもタイムカプセルを破壊し、
黒歴史を葬り去ってから家に帰ること」である。
また、あなたは「この世ならざる者共への闇の知識」に精通している。
あなたが怪異や神の【秘密】を得たとき、そのエネミーデータが全体公開される。

『卒業アルバム』

誰かが持ち込んだらしい卒業アルバム。
開けば、懐かしい写真が散りばめられている。
これを調べれば、噛み合わない記憶に関しても何かわかるだろうか？

『卒業アルバム』の【秘密】ショック: なし

載っている写真を調べてみると、懐かしい写真がたくさん並んでいる。
PC1とPC3は、仲が良よさそうに一緒に写っている写真がたくさんある。
一方で、PC4が写っている写真はほとんどないようだ。なぜだろう？

『タイムカプセル』

卒業式の日、校舎の校庭に埋められたタイムカプセル。
クライマックスフェイズで掘り起こされることになっている。
それぞれの思い出の品が集められ、その中に入っている。

『タイムカプセル』【秘密】ショック:シーンに登場しているPC

拡散情報。
どうやらこのクラスの中には、恐るべき邪神の信者がいたようだ。
タイムカプセルの中には、異界への門も同時に封じ込められている。
このタイムカプセルが開かれたり、破壊されるようなことがあれば、
門が顕現し、大いなる邪神の住む神殿とこの世界とが繋がってしまうだろう。
なお、クライマックス中に支援行動で《破壊》もしくは《分解》の判定に成功することでタイムカプセルを破壊することができる。
この【秘密】が公開されたシーンに登場しているPCは、《埋葬》で恐怖判定を行う。
ハンドアウト『邪神ツァトゥグア』が公開される。

『邪神ツァトゥグア』

あなたは、神とも呼べる邪悪な存在の1柱である。
あなたの強大で冒瀆的な力は、人間の生き死にを自由にすることさえ簡単なほどだ。
暗い地下世界で、あなたはそつとまどろんでいる。
……なんだかお腹が空いてきたかもしれない。
あなたの【使命】は、「差し出された生贄をおいしくいただくこと」である。

『邪神ツァトゥグア』【秘密】ショック:全員

あなたは気まぐれな性質で、機嫌さえよければ生贄を捧げた信者の願いを叶えてやることもある。
それがたとえ、死者の蘇りなどという非現実的なものだとしても。

この【秘密】を見たPCは、《靈魂》で恐怖判定を行うことと引き換えに儀式『死者の復活』を得てもよい。

儀式『死者の復活』

※手順1-Aと1-Bはどちらが先に達成できていても構わないが、
その両方が達成されていないと手順2を行うことは出来ない。

手順1-A『封印(タイムカプセル)の破壊』

参加条件:なし
判定特技:《破壊》もしくは《分解》
ペナルティ:判定に成功した場合、神属性のエネミーが出現する。

手順1-B『生贄を捧げる』

参加条件:なし
判定特技:なし。生身の鈴木が1人以上戦闘脱落(または死亡)することで達成される。
ペナルティ:儀式が完遂された場合、戦闘脱落したPCは邪神への生贄となる。

手順2『祈りを捧げる』

参加条件:この儀式の情報を知っている
判定特技:ランダムな怪異分野特技。手順1-Bで捧げた生贄の人数の分だけプラスの修正がつく。
ペナルティ:失敗の場合、判定に挑戦したPCは所持している潜在狂気をランダムに1枚顕現させる。

※「生身の鈴木」は、PC3以外の鈴木のことです。

エネミー

PC5に『邪神ツァトゥグア』の秘密が渡った場合、注釈文とともに全員に開示する。

エネミーデータ『邪神ツァトゥグア』

『深淵に眠るもの』(基本p.261)より、特技を《深海》→《混沌》、《夢》→《地底》に変更したもの。

[注釈]

大いなる邪神といえど、封印された門は不完全なものだ。

エネミーにある程度のダメージを与えれば、門を閉じることができるだろう。

おまけ

飲み会幹事の佐藤の立ち絵です。

このシナリオのセッションでも、それ以外でも、ご自由にお使い下さい。



→[ダウンロード](#)
(300x300pix)



→[ダウンロード](#)
(300x300pix)



→[ダウンロード](#)
(300x300pix)

履歴

- | | |
|------------|--|
| 2017/7/16 | 第1回テストプレイ |
| 2018/9/23 | 第2回テストプレイ |
| 2018/9/24 | シナリオ公開開始 |
| 2018/12/29 | 死亡宣言による儀式判定について追記、それに伴いエネミー撃破条件を修正 |
| 2019/2/10 | ハンドアウト文の校正、PC5の使命に「家に帰ること」を追加
おまけの佐藤を追加 |
| 2019/5/16 | ハンドアウト文の校正 |
| 2019/6/24 | 何卓か回して頂いているセッションのPC2使命達成難易度を鑑みて、 |

2020/4/3

エネミー撃破条件をダメージ20点→24点に修正。

今までのお兄さんお姉さんごめんね。また、PC側全滅の処理について付記。

ルールブックでは「三つ巴の対立型」は特殊型に分類されるということで、ゾーニングの問題含め悩んだ末に特殊対立型という表記にしました。